



# TCA ニュース

発行：東京サイクリング協会 広報委員会

2016年5月発行【No. 291】

<http://tokyo-cycling-association.com>

〒104-0061 中央区銀座7-15-11-1201 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 ①輪楽・自転車を楽しみ ②行楽・旅を楽しむ ③道楽・道を楽しむ ④友楽・友を楽しむ ⑤遊楽・遊びを楽しむ

## 2015年度決算報告

東京サイクリング協会 平成27年度 会計報告書

### 決算報告書

平成27年度(自4月1日 至3月31日)			
	H26	H27	
科目	前年	金額(円)	
収入金額	TCA会費	700,000	670,000
	参加費	1,009,500	2,834,640
	選択参加費	9,000	0
	補助金	205,000	372,530
	寄付金	297,188	519,892
	利息	35	170
	雑収入	27,480	30,000
	更新手数料	18,000	0
	計	2,266,203	4,427,232

支出経費	備品	41,000	27,156
	事務費	64,483	157,250
	振込手数料	6,552	0
	交通費	594,340	1,153,765
	会議費	14,000	0
	通信費	17,904	13,804
	団体加盟費	15,000	15,000
	事務所費	240,000	240,000
	倉庫料	317,747	144,000
	交際費	8,500	24,584
	保険料	21,212	58,633
	ニュース発行費	128,821	165,675
	電話料	87,987	88,246
	会場費	26,200	50,350
	広告宣伝費	0	260,817
	記念品代	82,600	265,352
	運搬費	21,324	104,555
	修理費	3,500	400
	消耗品費	0	23,507
	食糧飲料費	345,439	608,704
	宿泊費	275,034	954,770
	調査費	0	28,630
	謝礼金		65,000
	エントリー費	0	26,412
	計	2,311,643	4,476,610
	差引金額	-45,440	-49,378

### 貸借対照表

資産の部			
科目	4/1(期首)	3/31(期末)	増減
現金	164,475	150,031	-14,444
銀行	209,029	47,631	-161,398
定期預金	507,134	507,134	0
郵便振替	38,500	520,094	481,594
郵便貯金	617,519	204,387	-413,132
仮払金	0	0	0
現金2	0	0	0
自転車	10,000	10,000	0
事務機	5,000	5,000	0
備品(棚など)	5,000	5,000	0
計	1,556,657	1,449,277	-107,380

負債・資本の部			
科目	4/1(期首)	3/31(期末)	増減
預り金	50,000	0	-50,000
未払い金	0	0	0
借入金			0
預かり参加費	56,000	79,000	23,000
預かりJCA保険	3,000	240	-2,760
賛助会費	148,000	190,000	42,000
指導者更新料	0	5,000	5,000
預かりTCA保険	40,000	21,758	-18,242
預かりTCA会費	424,000	367,000	-57,000
事業主借		0	0
元入金	835,657	835,657	0
所得金額		-49,378	-49,378
計	1,556,657	1,449,277	-107,380

【4月末現在 会員数190名】

# 2015年度 初心者乗り方教室の集計！！

## ◆ パレスサイクリング初心者乗り方教室

平成27年度は、当初の開催予定数46回を大きく下まわる32回。雨（12回）と乾通り開放（桜/紅葉）で14回減少。過去10年で最低でした。しかしながら、限られた台数の自転車で1,600人を超える参加者を指導出来たことは、パレスサイクリングに携わる皆様の協力があったのことに感謝します。乗れた方も大勢いますが、待ち時間が長く十分に練習できないために、ペダルが付くことなく終わってしまった人も多く出てしまい、とても残念です。

表Ⅰ 月別開催回数・延べ参加者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日数	3	3	3	3	2	4	3	3	0	4	2	2
参加者数	157	166	163	143	57	211	179	179	0	178	84	119

- 開催回数 **32回**
- 乗り方教室参加者 **1,636人**（複数回参加の延べ人数）
- 参加者実数 **1,294人**（申込人数2,073人）

表Ⅱ 年代別・男女別参加者実績

年代 性別	幼児 ～5才	小学生 6～12	10代 13～19	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
男性	1	542	23	12	1	2	5	1	0	587
女性	0	522	20	48	58	32	20	6	1	707
合計	1	1064	43	60	59	34	25	7	1	1,294
達成率(%)	100	63.3	67.4	83.3	93.2	82.4	72.0	57.1	0	66.3

※ 達成率：進捗過程を5段階で評価し、4（乗れた）又は5（コースに出た）まで行った割合

- 乗れた人(全体) **1,294名中 858名 66.3%**
- 男性(45.4%)は **587名中 370名 63.0%**
- 女性(54.6%)は **707名中 488名 69.0%**

## ◆ 神宮外苑サイクリングコース初心者乗り方教室

- サイクリングコース開催回数 **51回**（神宮外苑の開催日は祝日も含む）
- 乗り方教室参加者 **4,184人**（6歳未満の幼児を含む延べ人数）

表Ⅲ 月別開催回数・延べ参加者数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日数	4	8	2	4	5	7	4	5	4	4	4	4
幼児(5・6歳)	211	311	125	176	133	378	262	274	193	280	295	276
児童(小学生)	219	302	87	115	100	221	132	102	84	86	91	106
10代(13～19)	3	16	0	3	5	2	1	4	1	0	0	2
20代以上	7	16	28	21	10	18	15	17	8	16	19	21
合格者数	<b>214</b>	<b>312</b>	<b>105</b>	<b>167</b>	<b>130</b>	<b>309</b>	<b>210</b>	<b>211</b>	<b>135</b>	<b>150</b>	<b>190</b>	<b>194</b>

- 乗れた人 **4,792名中 2,327名 約48.6%**
- 神宮外苑では幼児(5・6歳児)にも教えているため、約60%が幼児でした。





# Pottering Tokyo Region に参加して

## (成田山新勝寺参りと北印旛沼サイクリング編)

TCA会員 東間 紘

5月15日(日)、初めてTCAのイベントに参加した。定年退職後65歳で始めたロードバイクで多摩川を一人で気ままに上下するようになっておおよそ10年が過ぎた。これまで誰かと一緒に走るということがなかったので心配ではあったが、ポタリングという名と成田山新勝寺から印旛沼へとコースの魅力に誘われて参加申し込みをしたのである。

集合場所のJR成田駅前で、JCAやTCAのかっこいいサイクリングウェアに身を包み東京サイクリング協会の旗さし物をかざした、いかにもサイクリングのベテランらしい10数人の一団と合流して恐る恐る初対面の挨拶を交わすことができた。

10時30分出発、駅前から新勝寺への参道を走って山門に到着した。成田山新勝寺は新年の初詣人数が明治神宮に次いで多いことや節分の豆まき行事などで有名であるが、参拝するのは初めてである。さすが創建後おおよそ1070年以上という古刹であるだけに堂々としていて美しい。

新勝寺を出て利根川へと抜ける松崎街道をしばらく走ると房総のむらに到着。120基もの古墳を擁する龍角寺古墳群など歴史を感じさせる千葉県立「房総風土記の丘」博物館や由緒ある旧学習院初等科講堂などが豊かな緑に囲まれて点在し素晴らしい憩いの公園である。ここでしばらく休憩、見学した後、一路利根川目指して北上する。



成田山新勝寺総門

曲がりくねった農道を走り抜けるたび

に広がる豊かな緑と水郷らしいみずみずしい風景が目と心を和ませ、顔に当たる初夏の風が何とも心地よい。コースリーダーはじめTCAのスタッフの方々が何度も試走を繰り返して今回のコースを決められたそうだが、その甲斐あって走っていてまことに気持ちのいい楽しいコースで、気分はまさに最高!だった。昼食は利根川畔の印旛そば石亭、ここはそばだけでなく、何となまぎ料理を食べさせてくれるという人気のお店。さっそく初体験の、なまぎの蒲焼き丼に挑戦、うなぎと違って味は淡泊、ちょうど太刀魚か何かの白身魚の蒲焼きを食べているような食感で、それなりに美味であった。昼食後は、北印旛沼CRをそよ風に乗って快適に10kmほど走って義民ロードに出る。

義民ロードは、伝説の江戸時代の義民として名高い佐倉宗吾に因んでつけられたもので、田植えしたばかりの田んぼを縫って佐倉宗吾の旧宅などゆかりの地を巡ることができる。これもまた素敵な道である。宗吾の旧宅は周囲を樹々に囲まれた緑深い静かな山裾に位置し、広い濡れ縁を持つ平屋建て、その落ち着いた堂々としたたたずまいは、かつてどこにでもあった農家のそれであり、我々の世代には深い郷愁を誘うものがあった。この後は、ゴールのJR成田駅まで一気に走って解散となった。同行の皆さんの足を引っ張ったのではないかと心苦しい限りだが、好天に恵まれた絶好のサイクリング日和のなか、この変化にとんだ魅力あるコースを走って40km弱の初めての集団走行に参加できたこと、TCAの皆さんと知り合うことができたことなど、実に充実した楽しいポタリングの1日だった。皆さん、ありがとうございました!